

企業名：伊藤忠エネクス株式会社

レポート名：伊藤忠エネクス株式会社 2021 統合報告書分析

0. はじめに

伊藤忠エネクス株式会社（以下エネクス）は、石油や再生可能エネルギーといったエネルギー産業を中心に事業を展開する企業である。ここでは、エネクスの統合報告書を、他の二社と比較して分析していく。比較対象は、ミツウロコグループホールディングス（以下ミツウロコ）、ENEOS ホールディングス株式会社（以下 ENEOS）の二社であり、ともにエネクス同様エネルギー産業を中心に活動する企業である。

1. この会社が目指す姿が理解できるか

まずエネクスの統合報告書の随所に環境や次世代への配慮を旨とした記述や資料が散見されることから、エネクスは事業をより多様化して社会のニーズを予測したうえでビジネスを展開することで、持続可能な社会の構築に貢献することを目標にしているということが明確に読み取れる。ただ、一つ惜しい点を挙げるとすれば、老舗の経験値と現代及び未来に対する適応力という二項の連携をうまく体系化して表現できていないことであろう。1961年に設立したエネルギー産業界では老舗ともいえる企業にも関わらず、現代社会や将来に適応すべく改革を積極的に行っており、大変な魅力ではあるが、その積極的改革と豊富な経験の結びつきが見えづらく、どこにも立脚していない急進的革新主義であると誤認される可能性も否めない。両者の関連をより明示することで、さらに目標の理解が容易になると考える。

2. この会社の競争優位性が理解できるか

報告書の体裁として、他の二社についても同様であるが、競争優位性の説明を一つのトピックとして扱っていることは評価できる。また、競争優位性を第三者や各部門の視点から記述してあることは、多角的な視点からの判断を可能にするため理解度を補完していると言えよう。また、環境への配慮やSDGs・ESGへの配慮を強調していることは、ESG投資が盛んである今日において投資家にとっての魅力になると思うし、後述する積極的な若手育成に関しては就職先として魅力的であろう。ミツウロコも ENEOS もその点に関しては統合報告書に明確な記述はなかった。ただ、述べられている内容はやや抽象的であり他の二社と大きな差異はないため、優位性を十分に示せているとは思えない。非財務情報が多いため数値化することは困難であることは否定しないが、優位性を理解するうえで具体的な数値が少ないと実際に当社に優位性があるのかは判断しにくいいため、例えば女性社員比率の動向や環境保護活動の実績などといった側面なども数値化すべきである。

3. その競争優位性に持続性があるかどうか理解できるか

先述した通り、数値の提示が少ないことが報告書に対する理解の浅薄さにつながっていると考える。企業が掲げる目標が抽象的であり、具体的な達成目標値やいつ達成するかについての言及が少ない。しかし、当社が様々な成長戦略を行っており、現代社会で脚光を浴びている多様化や再生可能エネルギーなどといった諸々のアジェンダの成長戦略を実行していることは、当社の競争力の持続性をある程度保証する指標となっていると思う。

4. この会社で自身の人的資本の価値向上を達成できると思うか

エネクスは若年層の育成に注力しており、若手社員を管理職に就かせる「チャレンジ登用制度」や、海外に研修に行かせる「海外就労研修制度」といったプログラムを行っているため、私の人的資本価値を高めるには適していると思う。ただ、それは社員のタスクの一部であり、他の業務に関しては統合報告書には掲載されていないため、自身がエネクスで得られる特別な成長というのはそのプログラムに限られることもありうる上、製造や商談などといったビジネスの現場での経験が浅いままのマネジメントはリスクが大きいという負の側面もある。とはいえ、若年での上場会社でのマネジメント経験は、私の人的資本価値を向上させることは間違いない。

5. 報告書にはどのような改善余地があるか

ここまでの考察の中で論じてきた改善点に関しては、内容の重複を避けるため割愛するが、上で言及した以外にも改善点はいくつか考えられる。一つは、時価総額を強調するならば純資産も併せて載せるべきであるという点である。純資産も明記して時価総額との差額を明確にすることで、より企業としての価値が理解しやすくなるだろう。また、競争優位性を示す一環として、社員の育児休暇取得率・取得日数などといった子育てに対しての取り組みを明記すべきだとも思う。以上で述べた改善点が是正されれば、統合報告書がよりアトラクティブで明快になるだろう。

参考文献

- ・伊藤忠エネクス株式会社（2021）『エネクスレポート 2021』、https://www.itcenex.com/ja/ir/doc/annual_report/mp9tgh0000000onr-att/enexreport_2021_all.pdf（2022年7月16日アクセス）
- ・ENEOSホールディングス株式会社（2021）『統合レポート 2021』、https://ssl4.eir-parts.net/doc/5020/ir_material_for_fiscal_ym3/106776/00.pdf（2022年7月16日アクセス）
- ・ミツウロコグループホールディングス（2021）『ビジネスレポート 2021』、https://ssl4.eir-parts.net/doc/8131/ir_material_for_fiscal_ym2/107691/00.pdf（2022年7月16日アクセス）

ス)